

天中だより 克己

文責 亀山誠彦
平成27年1月27日(火)



第5回天城学習発表会

本年度で5回目となる「天城学習発表会」が、1月17日(土)に天城会館ホールで行われました。「天城学習」とは、地域の方々のご協力を得て様々な体験学習や事業所訪問等を行い、その体験をもとに「地元天城のよさを知るとともに、天城の課題を取り上げ、今後ずっと天城が誇れるふるさととして持続していくためにはどうしていったらよいかを考え、行動する」学習です。その成果を、1日を通して学年ごとに発表しました。

1年生は、プレゼンテーションの間に、福祉訪問施設で行った劇や紙芝居を披露し、とても楽しい発表となりました。福祉体験を通して、『笑顔』『優しい心』『理解する心』があれば住みよい天城になっていく。まずは自分から行っていきたい。という学びがありました。自然体験では、皮子平の溶岩流と、その上に立つブナ林のたくましさ、素晴らしさを肌で感じ、「天城を誇りに感じる。」「将来ずっとこの自然が残っていくために、小さなことでも自分にできることを行っていきたい。」というようにまとめていました。

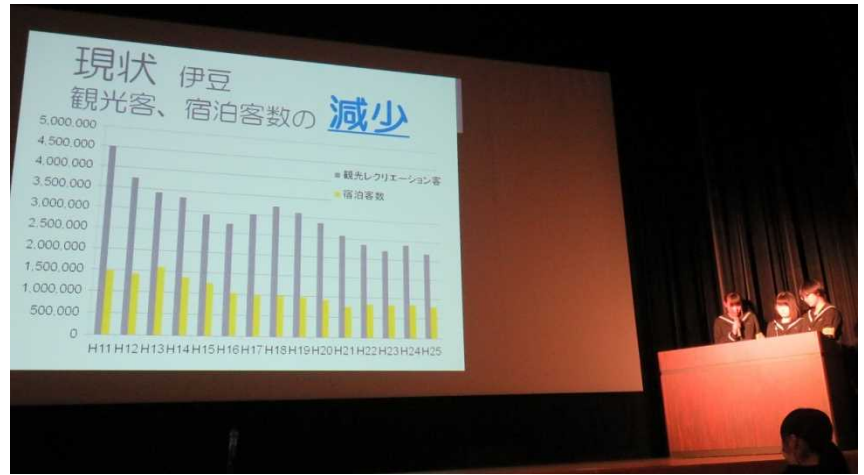


2年生からは、先ず自然体験では、5月に行った天城縦走で50年に一度あるかないかの「アマギシャクナゲ」の満開に遭遇し、「天城への誇り」がさらに高まったこと、縦走路の入口の駐車場に他県ナンバーの車がたくさん停まっていたことに驚き、「自分たち地元の人の方が天城のよさを分かっていないのでは」という問いを持ったことなどの発表がありました。そんな思いから「天城をもっと知る」という目的で、『教えて先輩！行ってQ！』という活動を行い、狩野氏などの歴史

や、映画・文学の舞台としての魅力、江戸の木材や食を支えた豊かな自然、船原スコリア丘をはじめとしたジオパークとして価値などについて調べたことを発表しました。「天城のよさを、もっと知ってもらいたい。もっともっと活かしたい。それを地域の活性化につなげたい。」そんな問いにつながっていました。



3年生からは、「修学旅行先の古都京都から、天城の魅力の活かし方として学べることはないか」という課題で、「お菓子」「旅館」「観光」「農産物」をその切り口にしてまとめた発表がありました。主な内容は次の通りです。



～天城には、文豪がこよなく愛した旅館がある。旅館に清流が流れている。景色の良い露天風呂がある。四季折々の景色を楽しめる遊歩道がある。廊下の絵などに本物が使われている。地元のよい食材で料理を作っている。天城の旅館にはセールスポイントがたくさんある。～

～伊豆市の宿泊者数は平成11年度と比べ、半減している（現在は約80万人）。京都では、現在ますます観光客数が増加している。京都は、「景観条例」を定めるなどして古都らしい景観を守っている。では伊豆には素晴らしい景観はないのか。「日本棚田百選の長野の棚田」「素晴らしい展望の達磨山」「イギリス村、カナダ村などがある虹の郷」「日本百名湯の修善寺温泉」…、数え切れないほどある。～

～市でも、伊豆の観光情報の発信を東京などからも積極的に行っているが、私たちが、まずは「伊豆のよさをちゃんと知ること・私たちが好きになること、誇りを持って暮らすこと、私たちがPRすること。」そしてその「美しい景観を守り、よりよいものにしていくために小さなことでもしていくこと」が、観光客数増加、天城の活性化につながる。～



全体の発表の後に**市長**様より感想を頂きました。「観光客数は減ったといっても約100万人いる。」「天城のお菓子でリピーターを増やしたいなら、君たちが食べたいなあと思うものを作ればよい。」「『今噴火している西之島の1000万年後の姿を見てみたいと思いませんか？見られます。それが伊豆半島です。』とジオサイトをPRすればよい。」等、考えたことを行動に移していく上でのヒントをお話の中でたくさん頂きました。

さて、会場には、保護者をはじめ、お世話になった事業所の方、各区々長、民生委員など地域の皆様がお見えになり、生徒の発表を聴いて頂きました。「生徒が堂々と発表している。」「生徒の発表を聴いて、はじめて知ったこともある。」「もっといろんな方に聴いてもらいたい。」等の肯定的なご意見をたくさん頂きました。

来年度も、生徒が天城についての学びを積み重ね、天城にも自分自身にもさらに誇りをもつよう指導していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

*****【2月の主な行事】*****

2月 4日(水) 朝礼	20日(金) 学年末テスト(5教科)
5日(木)・6日(金)	23日(月) 学年・専門委員会
私立高校入試	25日(月)・26日(火)
公立高校見学(2年生)	公立高校入試志願者変更
12日(木) 学年末テスト(技能教科)	25日(水) 学年集会
16日(月) 私立高校合格発表	26日(木) 読み聞かせ
17日(火)～公立高校入試願書受付	
18日(水) 生徒集会	

